

補助事業番号 20-148

補助事業名 平成20年度公設工業試験研究所の設備拡充補助事業

補助事業者名 静岡県

1. 補助事業の概要

中小製造業の技術支援機関である静岡県工業技術研究所及び沼津・浜松工業技術支援センターの研究、依頼試験、設備使用、技術指導に必要な機器の整備を行った。これらの機器を用いて技術的な指導力の強化を図り、静岡県の主要産業である輸送用機械工業をはじめ各種機械工業の技術力の向上、新たな事業展開の支援を行う。

2. 予想される事業実施効果

「表面形状測定機」「静電気シミュレータ」は評価に関する最新の規格に対応した機器であり、高額な評価設備の導入が難しい地域の中小企業にとって利用価値は大きく、企業の製品の信頼性向上等大いに役立つと予想される。「スペクトルアナライザ」「電磁波用アンテナ」は使用頻度が高い機器であり、使用による損耗が著しかったが、本事業による更新により設備使用など安定的な供与が可能となった。「ビデオマイクロスコープ」は従来の顕微鏡の制約を大幅に緩和し、電子顕微鏡や万能投影機の機能を代替できる機器である。機械工業系では試料が油まみれであったり、電子顕微鏡の測定室に入らない重量物などが考えられるが、それをダイレクトに観察できるメリットは大きい。「マスク作成用縮小投影機」「メルトインデックサ」は代替部品の開発等に用いられるものである。関連の技術指導と合わせて設備開放することにより、県内中小企業の新製品、新技術の差別化等に大いに役立てることができる。

3. 本事業により導入した設備

ア. 表面形状測定器

設置場所：【静岡県工業技術研究所】

JIS や ISO (JIS B0601(2001)または ISO4287(1997)) に定められた規格に基づき、金属加工面等の表面粗さの評価を行う装置。

イ. ビデオマイクロスコープ

設置場所：【静岡県工業技術研究所沼津工業技術支援センター】

試料を高倍率で観察し、機械部材の割れを発見したり、また画像等の処理により微細な形状測定等を行うことができる装置。

ウ. マスク作成用縮小投影機

設置場所：【静岡県工業技術研究所】

パソコン上で設計した図面を感光性成分が塗布されたガラスに縮小して転写する。電子回路を一つのシリコン基板上に集積化した部品（MEMS）を作製するときに必要な装置。

エ. スペクトルアナライザ

設置場所：【静岡県工業技術研究所浜松工業技術支援センター】

電子機器から発生する「雑音端子電圧・雑音端子電力・通信ポートの伝導妨害波・簡易的な妨害波電界強度等」の量を測定する装置。

オ. メルトインデックサ

設置場所：【静岡県工業技術研究所】

プラスチックの成形性を代表する値として、カタログ等に必ず掲載される基本データである熱可塑性プラスチックの流れ性能を測定する装置。

カ. 静電気シミュレータ

設置場所：【静岡県工業技術研究所沼津工業技術支援センター】

摩擦等で生じた静電気が放電する際に発生するノイズによる装置や部品への影響を評価するための装置。

キ. 電磁波用アンテナ

設置場所：【静岡県工業技術研究所浜松工業技術支援センター】

電子機器から発生し他の機器に害を及ぼす「妨害波電界強度」の量を測定する電磁波測定装置に接続して使用する電磁波用のアンテナ装置。

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 静岡県工業技術研究所

(シズオカケン コウギョウギジュツケンキュウシヨ)

住所： 421-1298

住所： 静岡市葵区牧ヶ谷 2078 番地

代表者名： 所長 大槻 民夫 (オオツキ タミオ)

担当部署： 企画調整部 (キカクチョウセイブ)

担当者名： 田中 伸佳 (タナカ ヨシノブ)

電話番号： 054-278-3028

FAX 番号： 054-278-3066

E-mail : shizuoka@iri.pref.shizuoka.jp

URL : <http://www.iri.pref.shizuoka.jp>